

「市役所改革」の推進について

自身が「市職員出身の市長では絶対にできない」と断言した改革。市長は、この公約実現に取り組む熱意をお持ちなのでしょうか？

■市長選挙で訴えた内容

一昨年に実施された市長選挙において、市長は主要な政策の一つとして「公務員労組(=公務員労働組合)との馴れ合いを廃して、効率的で公正な住民目線の市役所運営を実現」(※1)と掲げ、以下の政策に取り組むことを約束しました。

- 技能労務職(※2)の給与水準見直し
- 技能労務職が従事する業務の民間移管・民営化推進

ところが**市長就任後、公約を実現するために必要な取組は進められていません**。こうした状況を踏まえ、私は以下の内容について6月議会で質疑しました。

- マニフェストに掲げた行政改革の進捗状況
- マニフェストに対する市長の考え

※1 「」内は右ページ【資料①】参照。以降、「」内はいずれも右ページの資料①②をはじめ、市長マニフェストからの引用。

※2 運転手・清掃職員・学校用務員・電話交換手・給食調理員等、単純・定型的業務に従事する市職員

■給与水準見直しは諦めたのか？

市長は技能労務職の給与水準の見直しについて、マニフェストで「民間同職種の倍近く、国と比較しても1.38倍にもなり、全国屈指の高水準」「もはや法律上問題のあるレベルなのです」と指摘しています。そこで、この内容について質問したところ

(1)2012年度に給料の算出根拠となる給料表の見直しを行った

(2)見直し後の給料表が完全適用される2019年3月まで経過措置期間が続くため、給与水準の見直しは2019年4月以降に検討する

ことを答弁しました。しかしながら

(1)2012年度の給料表見直しは前市長時代に実施されたものであり、今村氏の市長就任は2014年

(2)今村市長の任期は2018年6月までであり、給与水準の見直しは2019年4月以降に検討という姿勢は、きわめて無責任

等、多くの問題があります。**今回の質疑からは、市長の技能労務職の給与水準見直しに対する強い意思は、全く感じられませんでした。**

■民間移管・民営化を進める意思は？

市長はマニフェストに公用車運転手・清掃職員・学校用務員・電話交換手・給食調理員等の職種を明記した上で、「そもそも、民間が低コストで高品質なサービスを提供できるこれらの業務の従事者を、役所が直接雇用する必要は何もありません」としています。そこで、この内容について質問したところ、

- 公用車の運転業務は一定台数の直営が望ましい
- 清掃業務(=ゴミ収集業務)は一定の割合を直営として残すべき
- 電話交換業務は直営のまま残す
- 給食調理業務については方針未定

と答弁しました。また学校用務員については一切、答弁がありませんでした。しかしながら**今回、示された考え方はマニフェストの内容と大きく異なります**。技能労務職の給与水準に関する質疑と同様、**技能労務職が従事する業務の民間移管・民営化推進についても、市長の熱意を感じることはできませんでした。**

■公約の実現に全力で取り組むべきです！

市長は、市長選挙における最重要政策の一つとして「公務員労組の圧力を廃し、公正でスリムで効率的な行政運営を取り戻します」と訴えました。その他にも重要政策として

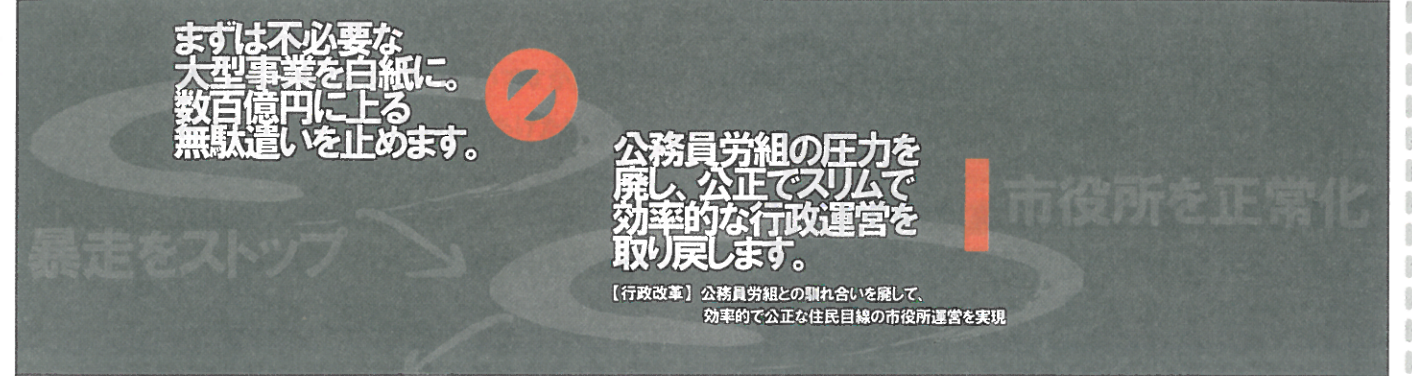
- 救急医療・小児医療の充実
- 高齢者の在宅療養を可能にする環境づくり
- 教育環境の向上
- 防災対策の強化

等、多数の政策を掲げていますが、これらの政策を実現するためには多額の費用が必要です。そして、こうした費用を捻出するためには、市長自身がマニフェストで「20年以上続いた市職員出身の市長では絶対にできない」と断言した

- 技能労務職の給与水準見直し
- 技能労務職が従事する業務の民間移管・民営化推進

への取組が欠かせません。引き続き、厳しい姿勢で、この問題を追及してまいります。

【資料①】マニフェストに記載された、大きな方針の説明



【資料②】市長選の際に、現市長が掲げたマニフェスト(技能労務職に関わる部分を抜粋)

《技能労務職の給与適正化、採用中止》

●西宮市職員、特に公用車運転手・清掃職員・学校用務員・電話交換手・給食調理員などの**技能労務職の給与は、民間同職種の倍近く**、国と比較しても1.38倍にもなり、全国屈指の高水準です。地方公務員法第24条の3には「職員の給与は、生計費並びに国及び他の地方公共団体の職員並びに民間事業者の従事者の給与その他の事情を考慮して定められなければならない」とあります。西宮市職員の給与水準は、もはや法律上問題のあるレベルなのです。

●そもそも、民間が低コストで高品質なサービスを提供できるこれらの業務の従事者を、役所が直接雇用する必要は何もありません。

●公用車の運転、一般家庭廃棄物の収集、学校給食の調理、学校用務員、電話交換手、公立保育所の民間移管、民営化を進めます。

高額な西宮市技能労務職の平均月額給与

職種	月額給与	平均年齢	所属
廃棄物処理業従業員	483,781円	44.3歳	西宮市
調理師	411,784円	45.1歳	西宮市
用務員	469,959円	49.1歳	西宮市
自動車運転手	560,854円	50.3歳	西宮市
民間	290,600円	44.6歳	民間
民間	259,200円	41.4歳	民間
民間	209,700円	53.8歳	民間
民間	294,000円	57.1歳	民間

良質な介護サービスの提供につながる仕組みを！

元気で健康な高齢者が多くなる。そんな取組を進めるべきです！

■一層の高齢化が進む中、市の役割は？

今後、社会全体の一層の高齢化が進む中、病院、介護・福祉施設や、そこで働く人材の不足が懸念されています。こうした状況の中、

- 元気で健康な高齢者を多くする
- これによって介護需要を相対的に減少させる

ための取組の推進は、市にとって、きわめて重要です。

■良質な介護の提供につながる仕組みを！

「要介護度」は、介護の必要度を7段階に区分したもので、介護度によって利用限度額や報酬単価が変わります。介護保険の制度上、介護事業者・従事者に支払われる介護報酬は重度の要介護者をケアした方が高くなるように設定されており、より重度の認知症患者や身体機能の低下を伴う要介護者をケアした方が、介護事業者の収入は高くなります。そのため

良質なサービスを提供し、要介護者の介護度が改善すれば介護報酬は下がり、事業者の収入は減少します。こうした制度上の問題があるため、介護事業者・従事者の側から見ると、要介護度の改善につながる良質な介護サービスを提供する動機が働きにくいという問題が指摘されています。

こうした現状を改善するため、一部の自治体では

- 要介護度が改善した利用者一人当たり3万円を、介護保険事業所・施設に交付
- 要介護度が改善した利用者が多い事業所の名称・事業所での取組を公表

等、様々な取組を進めています。こうした現状を踏まえ、本市でも同様の取組を推進するよう求めた結果、前向きな答弁を得ることができました。引き続き、この問題に積極的に取り組んでまいります。